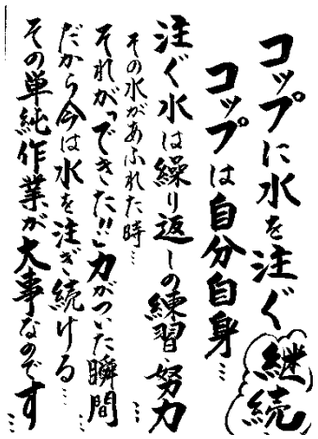
日根野中だより

令 和 5 年 10 月 13日 発 行　　日根野中学校　校 長　武田 博之

「できた！」・「わかった！」を考える・・・

２学期中間テスト前に…一言

～～何度もお知らせした内容ですが、
考えてほしいため、もう一度載せておきます～～



「実力を身につける」…「できるようになる」…「わかるようになる」…その仕組みを考える中で、コップに水を注ぐイメージの話をよくします…。「コップ」は自分自身で、「水」はそのことを繰り返し練習する努力…。「コップ」に「水」を注いでいくと、いつかそれがあふれ出します。そのあふれ出す瞬間が「できた」「わかった」瞬間だということ…。いくら努力してもなかなかできるようにならない、わかるようにならないという経験は、ほとんどの人が経験していると思います。それは「コップ」に「水」を貯めている最中だということ…。「コップ」の大きさにも個人差があるため、その瞬間がくるまでかかる時間は大きく違うのも当然です。いくら努力してもできるようにならない…と、「水」があふれる前に努力を止めてしまう人が多いですが、そこをがんばることができる人が「コップ」の「水」をあふれさせることができるのです。つまり、「水」をあふれさせるまでの努力を止めない「根気」こそが必要であり、これが一番大切なところだと思います。どうかできないときにこそ努力の「水」を注ぎ続けてほしい…いつか「コップ」から「水」があふれ出すまで…。

（参考までに…） コップが下向きでは全く水を注ぎこむことはできません…。また、コップが斜めに傾いているようではあふれ出るのでなく、こぼれているだけで、「できた」「わかった」瞬間は訪れることがない…これを理解しておかなければいけません。コップが下向き…コップが斜め…いたい何を表しているのか…考えてくださいね。

「完璧な人は一人もいないが、前向きな心さえあれば成長は全員ができる…」

「心」を「配る」…

ほんのちょっとの優しさに　心が癒される　ほんのちょっとの中に　本物がかくれている・・・

「心配する」…と「心を配る」…と表現するのでは、同じような意味であっても、全く印象が変わります。「心配する」といえば、あくまで自分中心の心の動きを指しますが、「心を配る」という表現は、自分の心を相手に寄せる…その心の中心は、その相手の中にある…と伝わる感じがしますが…どうでしょうか。余裕がなく、目の前の事で精一杯な毎日を過ごしていると、すべてが自分中心…周囲にも全く意識を置かずに生活してしまうのが事実…。それは自分自身の反省点でもあります。でも大切なのは、如何に周囲に心を配れるか…。あの人は一体どんな思いでいるのか…辛くはないだろうか…悲しいのではないだろうか…など、常に意識し考え続けたい…その結果、本来あるべき人間関係が構築されていく…そんなことを考えてしまいます。

「遠慮する」…自分はこの「遠慮する」の意味をよく考えます。何もこれは消極的な意味でなく、積極的に今、目の前にあるものにではなく、距離的に遠くにあるもの…目に見えないものに思いを馳せる…。歴史をしっかりと学習する中で、先人たちがどのような状況下でがんばり、その人間としての「生命」をつなぎ、現在に至ったのか…こんな過去の出来事などに思いを馳せる…。そんなことを学習し、考える上で、それなら今、自分は一体何をすべきかを考える…これが「遠慮する」という意味だと思っています。

自己表現ができる…これが何より大事と言われる時代…。でもその自己表現が間違ったものであっても、何も指摘されることがない…そんな経験しかしていない中学生も正直多くいる現在…。その「心を配る」…「遠慮する」の本来の意味など理解しにくいとは思いますが、ほんのちょっとした優しさが確かに人の心を和ませる…そんな場面をよく感じます。「心を配る」…「遠慮する」…と言った、ほんのちょっとの心の動きの中に、人間として大事な「本物」がかくれているのかもしれません。意識していきたいものですね…。

食を給する・・・＜ 給 食 ＞・・・「おかわり！」

残食がない…だから全て良いというのではない…。意識高く有り難さを感じていただく…その姿勢が素晴らしい「今」の日根野中学校…。有り難く美味しくいただくことにより、自然と体に吸収されエネルギーに代わっていく…。そのエネルギーのゆとりが、他人への優しさに代わり、良い人間関係につながっていく…そう信じて、これからも「学校給食」の大切さを伝えていきたいと思います…。

＜学校給食とは・・・ ？＞

この重い責任を担った社会活動を通して、古くから伝わる地域の味…日本の味…
その時節にしか味わえない旬の香り、味から季節の移ろいを感じるような…
そんな心を育む… その上で給する側は史実から、その有り難さを伝えたい…
そういう気持ちで取り組む…これが「学校給食」…

「学校給食」の目的…求められる本当の意味を理解しなければ・・・